

1 単元について

対 象 学 年	中学校 第3学年
学習指導要領	選択教科「社会」 公民的分野の内容（2）ア
単 元 名	「企業の生き残り競争～M社の戦略を通して～」(全15時間)
単 元 目 標	<p>不景気な経済状況の中で生き残るために、企業が行っている努力や工夫について関心をもち、意欲的に追究しようとする。 (社会的事象への関心・意欲・態度)</p> <p>企業の生産活動について調査する視点や方法を考えるとともに、企業が不景気な経済状況の中で生き残るためにどのような努力や工夫をしているかについて、多面的・多角的に考察することができる。 (社会的な思考・判断)</p> <p>企業の生産活動や個人の消費活動に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、不景気の中での企業の努力・工夫について追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりすることができる。 (資料活用の技能・表現)</p> <p>資本主義経済は、よりよい商品を求める消費者と利潤を求める生産者との両方で成り立ち、生産者は生き残りをかけ、他社と厳しい自由競争を展開していることを理解する。 (社会的事象についての知識・理解)</p>
配 慮 事 項	<p>選択教科「社会」の指導にあたって</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本単元は、公民的分野の内容（2）アに関わる発展的な学習である。十分な見学・調査等の活動を位置付けた指導計画とした。 ・個人の学びを大切にするため、単元の後半では、生徒の興味・関心を生かして個人追究を位置付けた。また、この追究の成果を単元を貫く課題についてのレポートに表現し、単元の出口とした。 <p>基礎的・基本的な内容の確実な定着の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の身近な消費活動から教材を開発し、聞き取り調査の時間を十分確保して追究活動をするようにした。 ・一単位時間で学習する内容に必然性をもたせるために、単元を貫く課題を設定して単元を構成し、各単位時間の役割を明確にした。 ・個人追究を確実にを行うために、単元の前半では共通な事例で学習し、課題を追究する視点や学び方を身に付けることができるように単元を構成した。
参 考 資 料	<p>資料1：本事例の選択教科の開設にかかわって（3年選択教科の枠組み）</p> <p>資料2：第1、2、3時の学習資料 2000年度飲食業ランキング・ 第27回売り上げベスト50...日経の調査より URL http://www.nikkei.co.jp/report/ (ただし掲載されているデータは定期的に更新されている。) M社「過去の売り上げ実績」...M社ホームページより URL http://www.mcdonalds.co.jp/corporation/company.html 生徒の学習プリント</p> <p>資料3：第4、5時の調査や取材に関わる資料 取材の様子(写真)と取材内容の一例 M、L社のメニュー(ホームページより) M社HP... http://www.mcdonalds.co.jp/ L社HP... http://www.lotteria.co.jp/</p> <p>資料4：第6時の学習プリント 資料5：第7時の学習プリント 資料6：第8、9時の学習プリント 資料7：自己評価表 資料8：第10時～15時の学習事例 学習プリント(A男の「M社のセット価格と利潤の関係」)</p>

2 単元の評価規準

	ア 社会的事象への 関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・ 判断	ウ 資料活用の技能 ・表現	エ 社会的事象につ いての知識・理解
内容の ごまとの ま評価規 準	個人や企業の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。	社会における企業の役割と社会的責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、個人や企業の経済活動の在り方について様々な立場から公正に判断している。	個人と企業の経済活動に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。	経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、生産の仕組みのあらまし、金融の働きについて理解し、その知識を身に付けている。
単元の 評価規 準	不景気な経済状況の中で生き残るために、企業が行っている努力や工夫について関心をもち、意欲的に追究しようとしている。	企業の生産活動について調査する視点や方法を考えるとともに、企業が不景気な経済状況の中で生き残るためにどのような努力や工夫をしているかについて、多面的・多角的に考察している。	企業の生産活動や個人の消費活動に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、不景気の中での企業の努力や工夫について追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。	資本主義経済は、よりよい商品を求める消費者と利潤を求める生産者との両方で成り立ち、生産者は生き残りをかけ、他社と厳しい自由競争を展開していることを理解している。
学習活 動におけ る具体の 評価規 準	不景気な中でも売り上げを伸ばしている企業があることに疑問をもち、企業の努力に関心をもっている。 自分のテーマを決定するために、様々な方法で資料を収集しようとしている。 自分のテーマを追究するために、意欲的に資料を収集したり調査したりしようとしている。	売り上げを伸ばしている企業がどんな努力をしているのかを、価格、サービス、品質の視点から予想している。 予想を検証するための適切な取材内容や方法を考察している。 M社が売り上げを伸ばしている理由を、他社の戦略と比較しながら価格、サービスメニュー、宣伝の視点から考察している。 自分のテーマについて、調査結果から企業の戦略を、様々な視点から多角的・多面的に考察している。	自分の予想に応じた内容や方法で資料を収集している。 取材結果から得られたデータをわかりやすく図表化したりグラフ化したりしている。 自分のテーマに対して追究した過程や結果を、わかりやすく図表化やグラフ化をし、効果的に活用して説明している。	M社は低価格化やサービス、宣伝活動等の努力を行い、市場を独占していることを理解している。 企業は研究開発や販売戦略、市場の開拓など、生き残りをかけて他社と厳しい自由競争を展開していることを理解している。

3 指導と評価の計画（全15時間）

（1）授業の流れ

- 第1次 ・不景気の中の企業 (1時間)
 ・M社の戦略（取材計画） (2時間)
 ・M社の戦略（見学・調査） (2時間)
 ・M社の戦略 (2時間)
 第2次 ・企業の戦略 (8時間)

（2）単元指導計画

時	ねらい	学 習 活 動	評価規準	評価方法	指導・援助
1	現在の日本経済の様子を具体的な事実からとらえ、不況を乗り越える企業の努力に関心をもつことができる。	<p>現在の日本の経済状況について知っていることを話し合う。</p> <p>収集した資料や提示した資料から、日本経済の不況について交流する。</p> <p>「2000年度飲食業ランキング・第27回売り上げベスト50」を提示し、どの企業が売り上げを伸ばしているのかをつかみ、感想を交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>不景気な中、企業は売り上げを伸ばしていくためにどんな努力をしているのだろうか。</p> </div> <p>予想を立て交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・価格を他社より下げることによって、売り上げを伸ばしているのではないか。 ・「グルメブーム」という言葉を聞いたことがある。他社よりおいしい物や品質のよい物を生産販売することによって売り上げを伸ばしているのだろうか。 ・品揃えを考えたりアフターサービスを充実させたりし 	<p>ア -</p> <p>不景気な中でも売り上げを伸ばしている企業があることに疑問をもち、企業の努力に関心をもっている。</p> <p>イ -</p> <p>売り上げを伸ばしている企業がどんな努力をしているのかを、価格、サービス、品質の視点から予想している。</p>	<p>発言内容</p> <p>学習プリント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売り上げを伸ばしている企業について疑問や追究の視点をもっているか、分析する。 <p>学習プリント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活経験や既習内容をもとに、どの視点から考えているか、分析する。 	<p>新聞記事の内容と既習事項である景気変動を関連付けて考えるよう促し、消費活動が鈍っていることに気付くことができるようにする。その中で売り上げを伸ばしている企業の資料を提示し疑問を抱くことができるようにする。</p> <p>既習内容だけでなく知っている企業を想起したり、消費者の立場から考えたりするよう助言する。</p>

		<p>ているのだろう。 交流した予想をまとめる。</p>			
2 ・ 3	<p>M社の売り 上げを伸ば している理 由を予想し その検証の ための調査 方法を考え 計画を立て ることがで きる。</p>	<p>「M社の過去の売り上げ実績」 から、わかったこと・思ったこ とを交流し課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>M社だけが売り上げを伸ばし ているのはなぜだろう。</p> </div> <p>M社が売り上げを伸ばしている 理由を予想し、交流する。</p> <p>予想をもとに、取材内容を決定 したりアンケートを作成したり する。</p> <p>具体的な調査計画を作成する。</p>	<p>イ - 予想を検証 するための 適切な取材 内容や方法 を考察して いる。</p>	<p>学習プリン ト ・調査内容や 調査方法が 予想と対応 しているか 分析する。</p>	<p>第1時の予想と 関連づけて考え るよう促す。</p> <p>予想したことを 実証するため にはどんな事実 があればよいか を考えるよう促 し取材内容や方 法をできるように する。</p>
4 ・ 5	<p>予想を検証 するために 調査計画に 従って様々 な資料を収 集することが できる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>M社だけが売り上げを伸ばし ているのはなぜだろう。</p> </div> <p>調査や取材を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来店者へのインタビュー ・価格やメニューの調査 ・商品の販売数調査 ・味くらべ 等 	<p>ウ - 自分の予想 に応じた内 容や方法で 資料を収集 している。</p>	<p>活動の様子 ・調査活動や 取材活動を 自分の予想 に応じた内 容や方法で 行っている か、分析す る。</p>	<p>目的を確認しな がら調査をす るよう促し、自 分の予想に応じ た調査ができ るようにする。</p>
6 ・ 7 本 時	<p>M社が売り 上げを伸ば している理 由を考察し 自分の考え をまとめる</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>M社だけが売り上げを伸ばし ているのはなぜだろう。</p> </div> <p>調査結果をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来店理由を円グラフにして表 	<p>ウ - 取材結果か</p>	<p>学習プリン</p>	<p>調査結果をどの</p>

	<p>ことができ る。</p> <p>すと、安い価格やセットメニューの豊富さなどが売り上げを伸ばす要因になっていることがわかりやすいだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ M社とL社のメニューの違いや価格の違いをわかりやすいように表にして表そう。 <p>調査結果を参考にして課題について考える。</p> <p>自分の考えをまとめ交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安い価格で商品を提供したり豊富なメニューを設定したりすることにより、消費者のニーズに応えることができる。 ・ CMを多く流したりキャラクターグッズを活用したりして知名度を上げ消費者を獲得しようとしている。 <p>交流した結果をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ M社は大量販売をされていて低価格化を進めることができる。この点を最大限に生かしてさらに安くハンバーガーを販売することにより、他社の市場を奪い、市場を独占し生き残ろうとしている。 	<p>ら得られたデータをわかりやすく図表化したりグラフ化したりしている。</p> <p>イ - M社が売り上げを伸ばしている理由を、他社の戦略と比較しながら価格、サービスメニュー、宣伝の視点から考察している。</p> <p>エ - M社は低価格化やサービス、宣伝活動等の努力を行い、市場を独占していることを理解している。</p>	<p>ト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 得られたデータに応じて、わかりやすい資料の形態を選択しているか、分析する。 <p>学習プリント 発言内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 価格やサービスメニュー、宣伝の視点から他社の戦略と比較して考えているか分析する。 <p>学習プリント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ M社が市場の拡大・独占をねらっていることを理解しているか、分析する。 	<p>ような資料として加工すればいいのかを、課題に対して予想した内容と照らし合わせて考えるよう助言する。</p> <p>自分や仲間の考えがどの視点からのものか、また、L社と比較したものかを意識してノートに記述したり仲間の考えを聴いたりするよう助言する。</p> <p>他社との競争という視点から、M社がさらに価格を下げようとしている理由を学習プリントに記入するよう促す。</p>
<p>8 ・ 9</p> <p>売り上げを伸ばしている企業の姿を追究するために、自分の学習計画を立てることがで</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>不景気な中、企業は売り上げを伸ばしていくためにどんな努力をしているのだろうか。 (自分の調べたい内容を決めよう。)</p> </div> <p>既習内容や経験からや、新聞やインターネットなどを利用して</p>	<p>ア - 自分のテー</p>	<p>活動の様子</p>	<p>これまで学習し</p>

	<p>きる。</p>	<p>得た幅広い情報をもとに、テーマ（追究内容）を考える。</p> <p>自分のテーマ追究の構想を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ M社のさらなる追究 セット価格の秘密 ・ 巨大市場中国 ・ 頑張れ日本経済～新聞記事を通して～ ・ N自動車復活の軌跡 など <p>【一例】 学習してきたM社のセット価格と利潤の関係について追究しようと、調査計画を立てる。</p>	<p>マを決定するために、様々な方法で資料を収集しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低価格、サービス、宣伝、販売戦略など、様々な視点からの情報を既習の方法やその他の方法を用いて収集しようとしているか、分析する。 	<p>た資料収集の方法を想起するよう促したり、新たな方法を紹介したりして、生徒の興味・関心に応じて資料を収集できるようにする。</p>
<p>10 5 15</p>	<p>自分のテーマに沿って資料を収集して考察したことを、わかりやすくレポートにまとめることができる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>不景気な中、企業は売り上げを伸ばしていくためにどんな努力をしているのだろうか。</p> </div> <p>調査した結果から自分のテーマについて考察する。</p> <p>レポートを作成し、交流する。</p> <p>【一例】 リストラと商品戦略で生き残りをかけるN自動車G社長の戦略</p>	<p>イ - 自分のテーマについて調査結果から企業の戦略を、様々な視点から多角的・多面的に考察している。</p> <p>ア - 自分のテーマを追究するために、意欲的に資料を収集したり、調査したりしよ</p>	<p>学習プリント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既習した視点や新たな視点を活用して考察しているか、分析する。 <p>活動の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の課題を追究するために、様々な視点や方法で資料を収集して 	<p>生徒一人一人の課題に応じて、収集した資料を様々な視点から考えるように助言する。</p> <p>自己評価カードなどを指し示しながら、既習の視点や調査方法を想起するよう促す。</p>

			<p>うとしている。</p> <p>ウ - 自分のテーマに対して追究した過程や結果をわかりやすく図表化やグラフ化をし、効果的に活用して説明している。</p> <p>エ - 企業は研究開発や販売戦略、市場の開拓など生き残りをかけて他社と厳しい自由競争を展開していることを理解している。</p>	<p>いるか、分析する。</p> <p>レポート ・ テーマ、収集した資料や結論がそれぞれ対応しているか、また、図表化、グラフ化した資料が結論を導き出すために効果的か、分析する。</p> <p>レポート ・ 記述内容から、企業の戦略を具体的に理解しているか、またそれらが企業間の自由競争とかわらせて理解しているか、分析する。</p>	<p>まず、調査結果をもとにした自分の考えを明確にするよう助言し、それに対応する資料を選択しわかりやすく加工するよう促す。</p> <p>企業が行っていることとそのねらいを他社との競争という視点から明確にしてまとめるよう促す。</p>
--	--	--	---	--	---

5 評価の実際と個に応じた指導事例

本時の評価と個に応じた指導の事例を以下のようにまとめた。

「学習活動における具体の評価規準」に照らして、「十分満足できる」状況（A）を実現していると判断した生徒の具体的な状況例、及び「努力を要する」状況（C）と評価した生徒がいる場合の指導の具体的な手だてを示している。

授業を展開する中で、「学習活動における具体の評価規準」に照らして、個の学習状況を把握することに努める。その際「努力を要する」状況と判断した生徒に対して、学習状況に応じた指導の手だてを講じて、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。それとあわせて、「十分満足できる」状況と判断できる生徒の姿が具現されることをめざして、指導・援助に努めていく。

(1)本時（7 / 15）の評価規準等

【社会的思考・判断】

学習活動における具体の評価規準	「十分満足できる」状況（A）を実現していると判断した生徒の具体的な状況例	「努力を要する」状況（C）と判断した生徒への指導の手だて
イ - M社が売り上げを伸ばしている理由を、他社の戦略と比較しながら、価格、サービスメニュー、宣伝の視点から考察している。	学習プリントや発言の内容から、M社が売り上げを伸ばしている理由を、他社の戦略と比較しM社独自の「世界規模の企業展開」による「市場の独占」「他社への圧力」などの視点から考察していることが判断できた。	M社が売り上げを伸ばしている理由の中で、他社と比較し売り上げを伸ばす上で有利な「大量販売をしている」という点に着目して考察するよう促す。

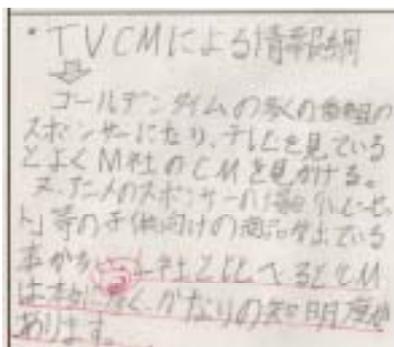
(2)評価方法

評価方法 : 学習プリント 発言内容
 価格やサービスメニュー、宣伝の視点から他社の戦略と比較して考えているかどうかを分析する。

(3)評価の実際（A男の事例を通して）

個人追究を終えた段階でA男は、学習プリントに以下のように記述していた。これを以下のように分析し、「B」と評価した。

A男の学習プリントの記述



学習プリントの記述内容の分析

宣伝の視点から考察し、L社と比較したものになっている。結果、知名度がL社と比べて高くなっていることが売り上げを伸ばしている原因だと考察できている。

評価
B